

<スタッフ一覧>


- 演出・脚本…中田 猛 ●演技指導…石毛 佳世子 ●舞台監督…杉本 洋
- 演出部…舟橋 薫 藤角 宙澄 中野 瑠緒里 渡辺 泰 寺西 亮馬
- 美術…中田 猛 須之内 洋文 藤角 宙澄 杉本 洋 水谷 朝子 綱木 勝彦
鵜飼 啓子 近藤 美和 special thanks 秋元 俊雄 中島 亨 花井 茜
- 音楽…太田 祐子 寺西 亮馬 葉山 愛樹 石渡 夕里子 柴田 民雄
special thanks 神戸 郁夫 大崎 和也 葉山ファミリー
- 照明…福田晴彦((有)自由舞台) ●照明オペレーター…鷺見智子((有)自由舞台)
- 衣裳…川瀬 まゆみ 花井 洋子 水谷 朝子 近藤 美和 舟橋 薫
伊藤(福田)晴美 special thanks 北條 義信
- 振付…伊藤(福田)晴美 小嶋 彩子 ●映像操作…花井 達
- 宣伝美術…川瀬 まゆみ 鵜飼 啓子 ●音響…中島音響
- 制作…水谷 章一 太田 祐子 水谷 朝子 綱木 勝彦
吉田 実 若林 泰弘 団員みんな

<キャスト一覧>

役名	氏名	役名	氏名	役名	氏名
講釈師(1幕)	花井洋子	武后	鵜飼啓子	役人1	寺西亮馬
講釈師(2幕)	須之内洋文	高宗	若林泰弘	役人2	渡辺泰
玄奘三蔵	川瀬まゆみ	側近1	藤井茂	役人3	中根海斗
孫悟空	近藤美和	側近2	中根海斗	役人4	藤井茂
少年/孫悟小	中野瑠緒里	玉帝上皇	吉田実①③ 脇谷直樹②	突厥の人1	須之内洋文
猪八戒	杉本洋	武后	鵜飼啓子	突厥の人2	島啓輔
沙悟浄	藤角宙澄	高宗	若林泰弘	突厥の人たち	石渡夕里子
白馬(声)	脇谷直樹	側近1	藤井茂		前田和奏
観世音菩薩	石毛佳世子①	側近2	中根海斗		高橋歩
	小嶋彩子②③	木こり(道士)	櫻井義也		葉山愛樹
赤猿	磯村美文	土地神	服部美由紀	服部美由紀	
青猿	須澤志織	金角	渡辺泰	町の人1	小野田孝子
桃猿	葉山愛樹	銀角	寺西亮馬	町の人2	太田祐子
白猿	磯村栄登	部下1(精細鬼)	櫻井麻紗子	牛魔王(警察長官)	水谷章一
黄猿	櫻井紘	部下2	磯村美文	羅刹女	伊藤晴美
灰猿	櫻井終伍	部下3	葉山愛樹	虎力大仙	高橋歩
金猿	櫻井麻紗子	部下4	磯村栄登	羊力大仙	島啓輔
橙猿	大塚あかり	部下5	須澤志織	鹿力大仙	小野田孝子
銀猿	大塚澄江	部下6	大塚みのり	如意真仙	石渡夕里子②③ 前田和奏①
緑猿	大塚みのり	部下7	大塚澄絵	子ども(紅孩児)	櫻井紘
唐軍の隊長	島啓輔①③	部下8	大塚あかり	紅孩児	水谷朝子
	柴田民雄②	部下9	櫻井終伍		
兵士たち	杉本洋、藤角宙澄、中根海斗、渡辺泰、寺西亮馬、水谷章一、石渡夕里子、前田和奏、伊藤晴美				
農民たち	水谷朝子、若林泰弘、藤井茂、小野田孝子、葉山愛樹				
少年の家族	須之内洋文、服部美由紀、脇谷直樹、高橋歩				

氏名の○数字は、Wキャストの出演日時です。
 ① 11日(土) 14時 ②18時、③12日(日) 11時

「子どもたちのいきごみ！」



ごっちゃん
衣装、気に入ったよー

みのり
歌を頑張りたいです!!!!

えいと
練習をたくさんして、本番で楽にできるように頑張ります!!!!

あんじゅ
セリフがないところも、舞台に出ている間は演技してお客さんを楽しませられるように頑張ります。

のどか
お客さんとひらき座みんなで楽しい舞台を作りましょ〜！
見る人も演じる人も、全員が満足できるよう頑張ります！

挿絵
ちゅんちゅん

しーちゃん
とにかくがんばりたいです!!!!

ゆりこ
小さな出番に、大きな存在！
この言葉を掲げ、私なりに、そして最大限観客の皆様があっと驚くような演技をしたいと思います。

みふみ
休憩と稽古中のメリハリをつけて、楽しくて最高の舞台にしたいです!!

あかり
できるだけ大きな声が出せるようにがんばります!!!!!!!!!!!!

ちゅんちゅん
大きい声が出せるといいな！衣装を着たらヤル気が出てきた！

<ちゅんちゅん新聞より>

私は知り合いに勧めてもらって、ひらき座を知りました。最初はワークショップに参加して、演劇の面白さに目覚めて、今回の自主公演にも参加することにしました。

私は1年生の時から演劇をやってみたくて思っていたのですが、子どもができる場所は少なく、2年生の時に通い始めたところも、演劇よりも歌やダンスが主だったし、そこに通っている他の子たちと交流がなくて、やめてしまいました。でも、ひらき座は演じ方をたくさん知れるし、大人とも子供とも仲良くなって、毎週、行くのがとても楽しみです。

ワークショップは私とママだけが参加しましたが、今回は家族四人で参加します。パパは木こり、ママは金猿と部下1、私は黄猿と子ども、弟は灰猿の役です。

今は立ち稽古で、身振りを合わせたりしていて、次は台本なしで行うそうです。そして私がすごいと思ったのは、歌も踊りもすべてひらき座の方たちが作っていることです。私は「翔べよ孫悟空」という歌が好きです。

映画やドラマの場合は小さい声や少しの素振りだけでも相手に伝わりますが、舞台上でやるときは大きい声や大げさな素振りが必要です。でもだからこそ、セリフを言っていると魂の底の感情を出せてスッキリするし、ストレス発散になります。そこが舞台演劇の良いところだと思います。